



ももぐみだより

令和2年7月9日
中央区立久松幼稚園
もも組担任 片山舞奈

No. 2

通常登園になり、3週間が経とうとしています。子どもたちは少しずつ担任の名前や友達の顔を覚え、気に入った遊びを見つけて遊び始めています。教師の手を借りながら、登降園の身支度や着替えなどに取り組む中で、自分でできるところはやってみようとする姿が見られるようになってきました。保護者の方と離れて過ごすことや、たくさんのお友達と一緒に過ごすことなど、環境の変化に戸惑う姿も見られますが、教師との信頼関係を基盤に、一人一人が安心して過ごせるようにしていきます。

楽しいこと見~つけた！

お気に入りの遊びを見付けたり、
新しい遊具に積極的に関わったりして遊んでいます。

ウレタン積み木

年中組のお兄さんお姉さんから譲ってもらったウレタン積み木。使うときの約束も教えてもらい、守ろうとしながら遊んでいます。友達と同じ場で遊ぶことがうれしいようで、家の中に入って過ごしたり、乗り物に見立ててみんなで乗ったりすることを楽しんでいます。

お家ができたよ



出発します！

ウェーブバランス

体を動かして遊ぶことが大好きな子どもたち。最近はウェーブバランスを使って、室内でもジャンプしたりバランスを取りながら歩いたりしています。「落ちたらワニさんに食べられちゃうよ～」と落ちないように気を付けながら楽しんでいました。裸足になると、また違った感触で面白かったようです。

順番は守って
遊ぶよ！



外で遊ぼう

サクラ広場では、電車やウェーブバランスを使って体を動かして遊んだり、虫や野菜を見たりしています。電車では、白い線路の上を思い切り走ることを楽しみながら、駅で友達が待っていると交代してあげる姿が見られました。また、野菜を見て、「トマトが赤くなっているよ!」「なすができてる!」などその生長を喜び、もっと大きくなるようにと楽しみにしています。

ガタンゴトン~



大きいなすがとれたよ!



水遊びでは、ペットボトルシャワーやひしゃく、計量スプーンなどを使って、水に触れることを楽しみました。サンダルや濡れてもよい服で遊んだことで、思い切り楽しめたようです。水を容器に移すことを繰り返したり、自分の足に水を掛けて水の冷たさや心地よさを感じたりしていました。その後の着替えも、教師に手伝ってもらいながら、自分たちでできるところを頑張っていました。



シャワーみたい!



自分でやってみる!

登降園の準備や衣服の着脱など、身の回りの始末を自分なりにやってみようとして取り組んでいます。園服は、教師に褒めてもらったことがうれしかったようで、「できた!」と報告したり、「見てて」と自分でやろうとしたりする姿が増えました。一番上のボタンが難しかったり、ボタンを掛け違えてしまったりすることもあります。そこまで自分でできたこと、やろうとしたことを十分認めて意欲につなげていきます。

お姉さんが
教えてくれたよ

